

様式第1号(第4条関係)

(表)

市営住宅入居申込書	台帳番号	※
美馬市長 様		年 月 日
〒 現住所 _____ (フリガナ) 申込者氏名 _____ 電話番号 _____		
<p>市営住宅に入居したいので、次のとおり申し込みます。</p> <p>なお、申込者及び同居しようとする親族が暴力団であるか否かの確認のため、徳島県警察本部に照会されることに同意します。</p> <p>また、入居後において、入居者(申込者)又は同居者が暴力団員であることが判明したときは、市営住宅を明け渡すことを誓約します。</p>		
<p>1 希望団地 第1希望 _____ 団地</p> <p style="padding-left: 100px;">第2希望 _____ 団地</p>		
2 入居しようとする親族の状況		
(フリガナ) 氏 名	年齢	続柄
		本人
		職業
		勤務先等の所在地及び電話番号
		備考
		(電話番号)
		(電話番号)
		(電話番号)
		(電話番号)
		(電話番号)
		(電話番号)
3 現住所に居住するに至った年月日 _____ 年 月 日		
4 収入基準の算定※		
倍率優遇措置	※ 該当しない	※ 該当する (該当理由 _____)
	<p>※</p> <p>1 倍率優遇措置を希望する。</p> <p>2 倍率優遇措置を希望しない。</p>	

(裏)

申込者記入欄	<p>1 次の事項のうち、該当するものに○印を付けてください。</p> <p>ア 住宅以外の建物若しくは場所に居住し、又は保安上危険若しくは衛生上有害な状態にある住宅に居住している者</p> <p>イ 他の世帯と同居して著しく生活上の不便を受けている者又は住宅がないため親族と同居することができない者</p> <p>ウ 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風致上不適当な居住状態にある者</p> <p>エ 正当な理由による立退きの要求を受け、適当な立退き先がないため困窮している者(自己の責めに帰すべき事由に基づく場合を除く。)</p> <p>オ 住宅がないために勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている者又は収入に比して著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている者</p> <p>カ アからオまでに該当する者のほか、現に住宅に困窮していることが明らかな者</p> <p>2 倍率優遇措置を希望する場合は、次の事項のうち、該当するものに○印を付してください。</p> <p>ア 20歳未満の子を扶養している配偶者のない者</p> <p>イ 高齢者(60歳以上の者)</p> <p>ウ 18歳未満の子を3人以上扶養している者</p> <p>エ 障害者基本法(昭和45年法律第84号)第2条に規定する障害者でその障害の程度が省令第24条に定める程度であるもの(現に同居し、又は同居しようとする親族に障害者がいる者を含む。)</p>
記入上の注意	<p>1 「職業」欄には、勤務先があるときは、会社名と○○課○○係のように詳細に書いてください。なお、学生は、学校名を書いてください。</p> <p>2 この申込書は、正確に書いてください。虚偽の記載をして市営住宅の使用許可を受けた場合には、使用許可を取り消すことがあります。</p> <p>3 ※印欄には、記入しないでください。</p>
現住所の概略図	